

# 3学年 算数科 授業計画

広島市立 石内小学校

## ◆ 教科の目標

- ・加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法について理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- ・かさ、重さや時間などの単位や測定について理解できるようにする。
- ・図形を構成する要素に着目して、基本的な図形について理解できるようにする。
- ・資料を整理して表やグラフに表したり用いたりすることができるようにし、それらの有用さが分かるようにする。

## ◆ 評価の観点

- ・知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活に生かそうとする。
- ・算数的活動を通して、数学的な考えの基礎を身に付け、事象について見通しをもち筋道を立てて考える。
- ・整数の計算が確実にでき、それをを用いるとともに、ものの大きさを測定したり、図形の構成要素に着目して、資料を表やグラフに表したりする。
- ・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の計算の意味、量の単位と測定の意味、基本的な図形の意味及び資料の表し方を理解している。

## ◆ 評価の方法

学習態度 ノート 発表 テスト プリント

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かけ算</li> <li>○時こくと時間の求め方</li> <li>○わり算</li> <li>○円と球</li> <li>○たし算とひき算の筆算</li> <li>○あまりのあるわり算</li> <li>○大きい数のしくみ</li> <li>○かけ算の筆算</li> <li>○大きい数のわり算</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけ算の性質やきまりなどの理解を深め、かけ算を適切に用いる。</li> <li>・秒について知り、時刻と時間を計算して求める。</li> <li>・わり算の意味を理解し、簡単な計算をする。</li> <li>・円や球の部分の名前と性質が分かり、コンパスを使って円をかいたり長さを比べたりする。</li> <li>・3～4位数のたし算とひき算の筆算をする。</li> <li>・わり切れないわり算について理解し、簡単な計算をする。</li> <li>・一億までの数を読んだり、書いたりし、仕組みを基に10倍・100倍・10でわった数の大きさを表す。</li> <li>・2位数や3位数に1位数をかけるかけ算をする。</li> <li>・2位数÷1位数のわり算の計算をする。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長いものの長さのほかり方</li> <li>○小数</li> <li>○三角形</li> <li>○分数</li> <li>○□を使った式</li> <li>○かけ算の筆算</li> <li>○ぼうグラフと表</li> <li>○重さのたんいとはかり方</li> <li>○そろばん</li> <li>○3年のふくしゅう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長さの単位がわかり、測定や計算をする。</li> <li>・小数の意味やしくみを理解し、簡単なたし算とひき算をする。</li> <li>・二等辺三角形や正三角形の性質を理解し、作図する。</li> <li>・分数の意味や仕組みを理解し、分数のたし算とひき算をする。</li> <li>・未知数を□を用いて表したり、□にあてはまる数を求めたりする。</li> <li>・2位数や3位数に2位数をかけるかけ算の計算を筆算でする。</li> <li>・ぼうグラフや表を用いて表したり、読み取ったりする。</li> <li>・重さの単位がわかり、簡単な測定や計算をする。</li> <li>・そろばんの仕組みを知り、簡単な計算をする。</li> <li>・3年で学習したことを思い出し、復習する。</li> </ul>